

令和8年度 新世田谷文学賞 応募要項

募集期間

2026年10月1日(木) ～ 10月10日(土) ※必着

募集部門・選考委員

募集部門……短歌・俳句

選考委員……藤原 龍一郎(歌人・俳人)

応募資格

*以下のいずれかの要件を満たす方

- ・世田谷区在住・在勤・在学者
- ・世田谷区と縁組協定を結ぶ群馬県川場村在住・在勤・在学者
- ・令和8年9月募集のセタブンパス会員

(世田谷区外在住の方でもセタブンパス会員であれば応募可。年会費が必要。会員申し込み方法の詳細は世田谷文学館ホームページをご覧ください。9月1日～30日限定受付)

応募要領

(1) 未発表のオリジナル作品で、一人各部門1応募に限ります。

(2) 作品規定

短歌 一人三首まで

俳句 一人三句まで

短歌・俳句それぞれ応募可能

(3) 作品要領

【ハガキの場合】

- ・白のハガキのウラ面(文面)に黒のインクまたはボールペンで【部門】と【作品】を楷書・縦書きで判読できるようにお書きください。(印刷可)
- ・一字あけを使用する場合は☐を記してください。
- ・短歌・俳句の両部門に応募する場合は別々のハガキでご応募ください。
- ・必要事項は、作品とは別に、オモテ面(宛名面)に必要事項を明記してください。
- ・ウラ面(文面)には必要事項、一切の個人情報を書かないでください。
- ・ハガキには85円切手を貼って投かんください。

【応募フォーム(ウェブ)の場合】

世田谷文学館ホームページの応募フォームより
作品、必要事項を入力のうえ、応募ください。



【必要事項】

- ①住所 ②氏名(フリガナ) ③年齢 ④職業(区内在勤・在学の場合は会社名・学校名と住所) ⑤電話番号 ⑥セタブンパス会員の方は会員番号か、会員証未着の場合は会員申請中と明記 ⑦お持ちの方はFAX番号・メールアドレスも明記

THE NEW SETAGAYA LITERARY PRIZE

※応募作品の訂正・差し替え・返却はできません。あらかじめコピーを取るか、データ保存をお願いします。

※選考に関するお問合わせには一切応じられません。

※生成AIを用いた作品は応募できません。

※受賞が決まった作品は、主催者(世田谷文学館)がHPにて全文公開するまで、全文公表・公開をしないでください。

※不備、同一作者による重複応募、その他規定外の場合は、選考対象外です。ご確認のうえ、ご応募ください。

※個人情報厳重に管理し、選考とその通知にのみ使用いたします。

受賞

短歌・俳句 各1席・2席・3席と佳作

受賞作品は、世田谷文学館HPで公開します。

受賞者発表

「せたがや文化・スポーツ情報ガイド」2027年1月25日号(区のお知らせ「せたがや」に折り込み)に掲載します。入賞者には12月末までに直接通知いたします。

受賞作品は、世田谷文学館ホームページで選考委員講評とともに公開します(2027年3月末までに実施)。公表前の受賞結果についてはお答えできません。

作品と必要事項の書き方についてのお願い

(郵便はがきで応募する場合)

- 白のハガキのウラ面(文面)に黒のインクまたはボールペンで【部門】と【作品】を楷書・縦書きで判読できるようにお書きください。(印刷可)
- 必要事項は必ずはがきのオモテ面(宛名面)にお書きください。

<オモテ面>	<ウラ面>
85円切手 157-0062 世田谷南島山1-10-10 世田谷文学館 「世田谷文学賞」係 必要事項	部門と作品のみ記入 (必要事項はウラ面には書かないでください) 俳句部門 一 古池や蛙とびこむ水の音 二 梅一輪一輪ほどの暖かさ 三 しばらくは花の上なる 月夜かな

■必要事項

- ①住所 ②氏名(フリガナ) ③年齢
④職業(区内在勤・在学の場合は会社名・学校名と住所) ⑤電話番号
⑥セタブンパス会員の方は会員番号か、会員証未着の場合は会員申請中と明記
⑦お持ちの方はFAX番号・メールアドレスも明記

応募・問い合わせ先：世田谷文学館「新世田谷文学賞」係

〒157-0062 世田谷区南島山1-10-10 Tel.03-5374-9111 (10:00～18:00 月曜休館) <https://www.satabun.or.jp>